

# 十勝の産業を支える交通基盤 生乳生産量が増えた！



帯広・広尾自動車道・十勝港(北海道)

● before >>> ● after

食料品製造業出荷額  
伸び率 (H14-H24)



帯広圏及び南十勝における食料品製造業の立地

■ 乳製品工場 (H20稼働)



■ 食品加工工場 (H12, H18新商品ライン稼働)



■ 乳製品工場 (H21~H25新施設拡張)



■ 乳製品工場 (H25増設)



十勝港の整備により、物流の効率化、飼料工場等が立地、飼料取扱量が増加

帯広・広尾自動車道により、沿線では乳製品などの工場立地、付加価値が高い加工食品が生産され、食料品出荷額も増加

農業基盤整備や治水事業の進捗により、酪農王国十勝では、生乳の生産量が増加し、平成25年に過去最高の生産量を記録

十勝の生乳生産量は、7年連続で増加  
酪農・畜産業に必要な飼料について、十勝港での取扱量がH25/H20比で約4倍に増加

高規格道路  
H13年度まで開通  
H26年度まで開通

★ 主な食料品関係加工工場 (H25年までに稼働・増設等)  
★ 主な食料品関係加工工場 (一部H13年までに増設等)

十勝の農業産出額(JA取扱高)の推移

十勝の農業算出額は増加傾向



十勝食料品製造業出荷額の推移



ストック効果

# 堤防整備で 企業立地一気！



before

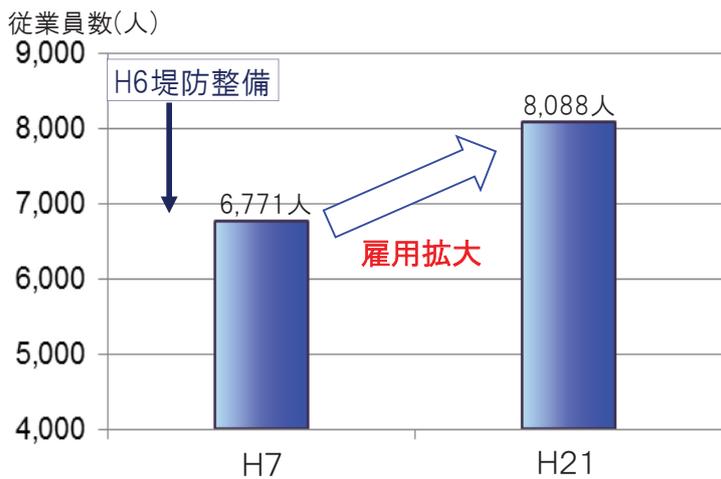
after



河川堤防の整備に合わせて、弘前市で工業団地が造成

従業者数は約1,300名増加  
製品出荷高は約190億円に

世界市場へ製品を供給するオンリーワン企業を  
含む31社が誘致



■高級腕時計の文字盤の製造(時字シール)において、  
世界の約30%のシェアを占める企業が立地。



ストック  
効果

# ダム完成で県都盛岡発展

盛岡市街地

北上川

四十四田ダム・御所ダム(岩手県)

● before

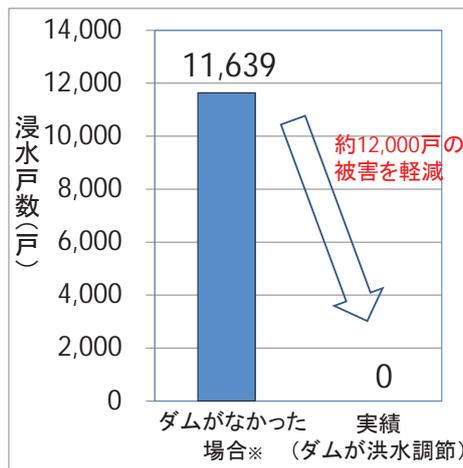
▶▶▶ ● after



--- 市街地が発展した区域

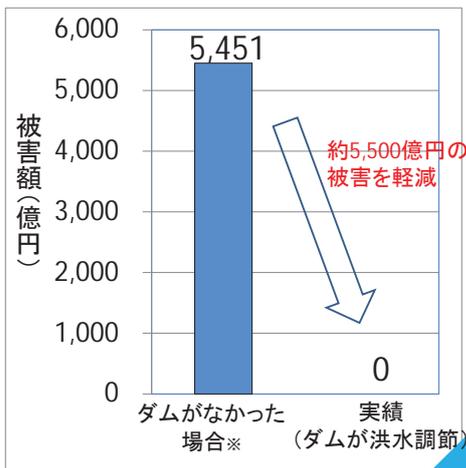
四十四田ダム(S43完成)、御所ダム(S56完成)で洪水被害が減少したことにより、北上川、雫石川沿いで市街地が発展

平成25年8月9日出水では、四十四田ダム・御所ダムにより、約12,000戸の家屋浸水、約5,500億円の浸水被害を防ぎ、盛岡市街地を水害から防御



盛岡市内における浸水家屋数 (H25.8洪水)

※ダムがなかった場合はシミュレーション結果



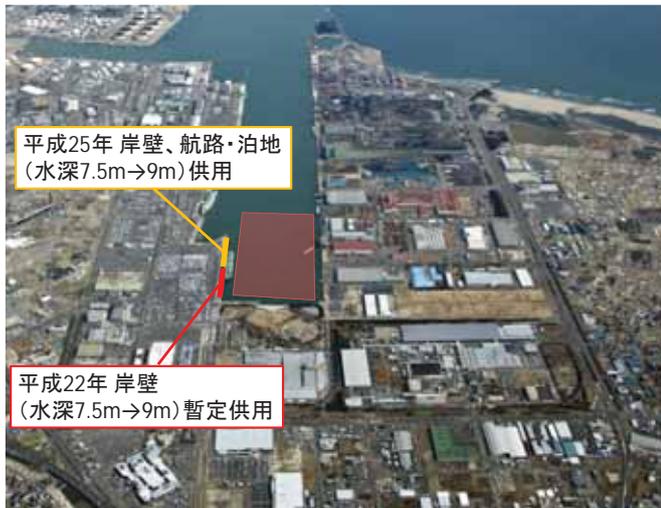
盛岡市内における浸水被害額 (H25.8洪水)

ストリッキー効果

# 震災からの復興 東北の完成自動車積出拠点



● before >>> ● after



## 関連産業の立地等状況

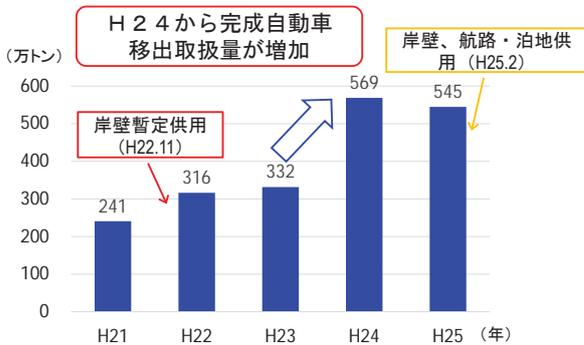


自動車メーカーの操業開始に併せ、大衡ICを整備、仙台塩釜港の自動車の取扱能力を年間38万台から60万台に強化(水深7.5m→水深9mなど)

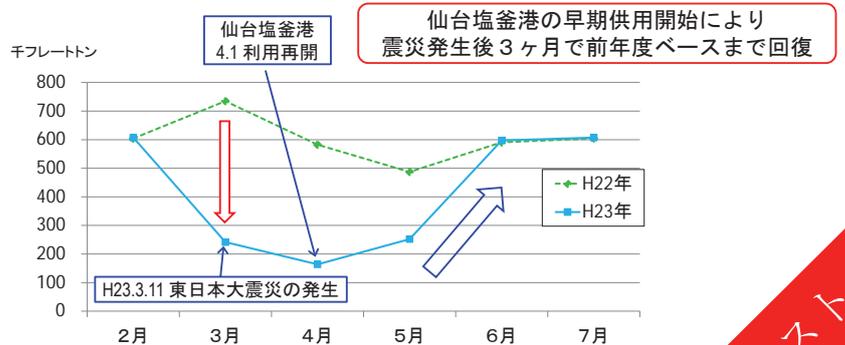
併せて、仙台北部道路など機能的な物流インフラの存在や宮城県の企業誘致により、企業の投資を実現

東日本大震災後、仙台塩釜港の早期利用再開などにより、自動車メーカーの生産活動の回復を後押し

## 完成自動車移出取扱量



## 仙台塩釜港(仙台港区) 完成自動車取扱の推移



ストック効果

# 高速道路と港の整備で 都市鉱山を発掘！



秋田港・東北自動車道(秋田県)

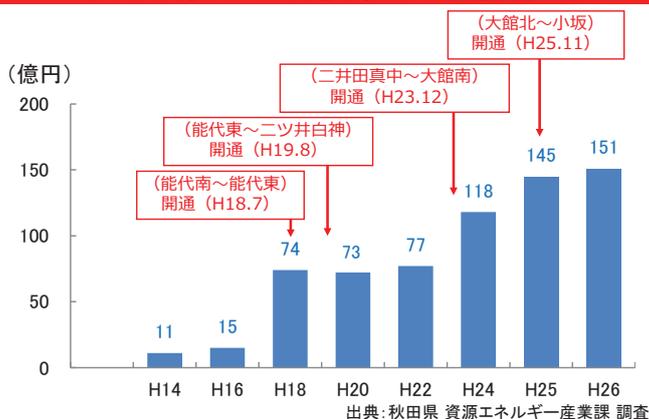
● before >>> ● after



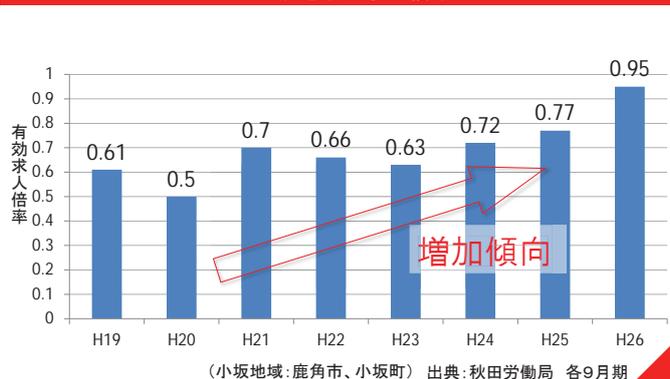
- 高速道路の整備とコンテナターミナル移転拡張による連携強化により、**県内企業のネットワークを推進**
- 小坂地区では鉱山運営で培った高い製錬技術により**輸入廃棄物よりレアメタルを抽出、自給率を向上**
- 県内リサイクル関連企業の**売上額増加、有効求人倍率改善**



秋田県環境リサイクル関連対象企業の製造品売上額



小坂地域の求人倍率



ストック効果

# 酒田港が「紙おむつ」で アジアの巨大市場を狙う！



酒田港(山形県)



花王(株) 酒田工場  
紙おむつ新工場

(H26年4月工場稼働)

臨港道路

北港緑地展望台

酒田港国際ターミナル

before >>> after

【定期コンテナ航路:週2便】  
(平成26年2月末)

【定期コンテナ航路:週6便】  
(平成27年6月末)



「紙おむつ」の  
需要拡大

中国・ロシア

出典: 本地図は富山県作成の地図の一部を転載(平24情使第238号)

中国・ロシアの急速な需要拡大に対応するため、「乳幼児用紙おむつ」の増産、国内生産拠点化を計画



酒田港のインフラが、地理的にも将来的海外展開に有利  
さらに、ガントリークレーン2基目の増設などにより利便性が向上したことが後押し

●新規雇用 約110名 ●関連企業に新規雇用有り

- ◆ポートセールス強化によるニーズの発掘
- ◆港湾機能強化による利便性向上

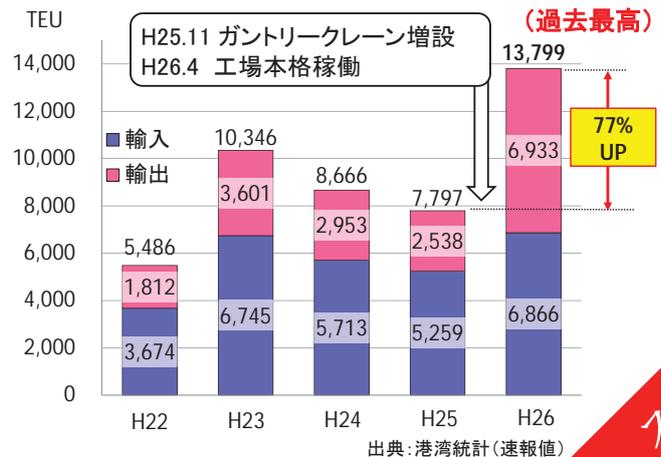


ガントリークレーン2基目増設  
(H25.11)



リーチスタッカー2台目導入  
(H26.12)

## 外貿コンテナ取扱貨物量の推移(実入り)



ストック効果

# 高速道路がつながった！ 企業誘致=復興のきっかけに！

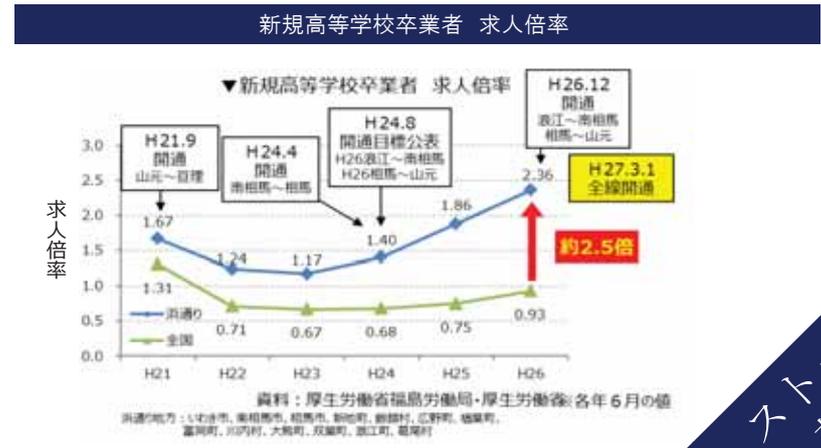
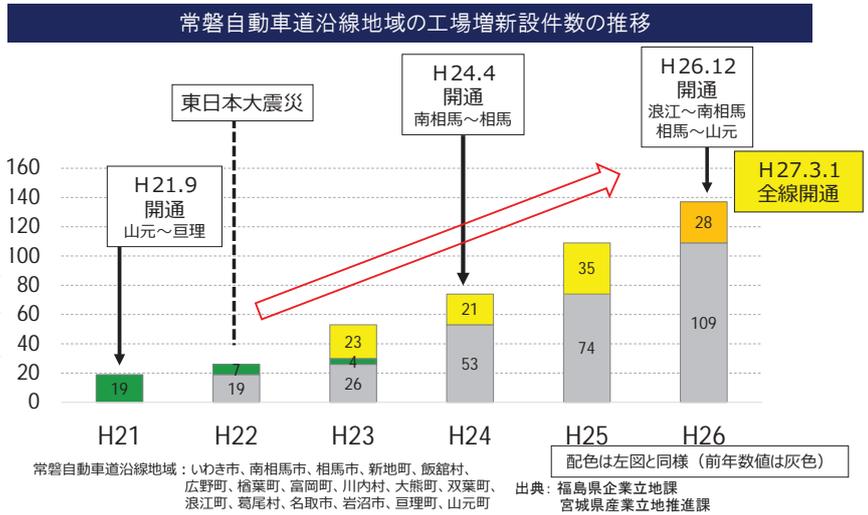
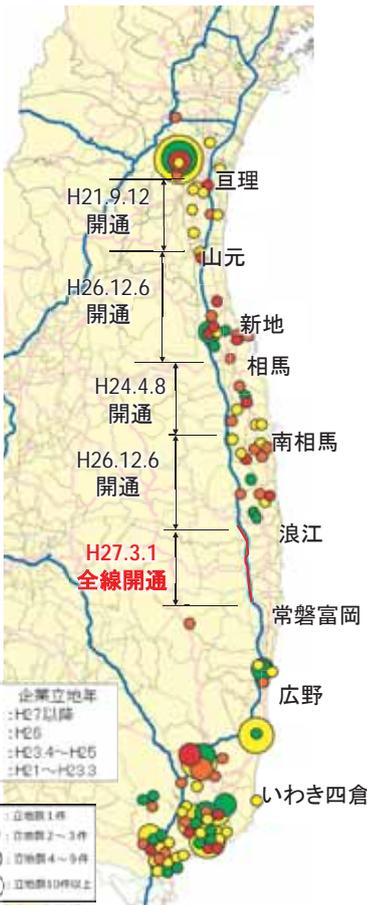


常磐自動車道(福島県)

株式会社 リード 新地南工場 平成27年5月開設



- 常磐道の段階的開通に伴い、浜通り地方でH21～H26までに137件の工場が新増設
- 新規高卒者の求人倍率は全国平均の約2.5倍
- 設備投資は過去6年間(H21～H26)で約2,300億円



ストック効果

# 四季が織りなす茨城の絶景 インバウンド観光客の増加も期待



国営ひたち海浜公園(茨城県)

● before



公園を整備

● after



秋のコキアの紅葉  
公園のシンボル「みはらしの丘」



春のネモフィラ

米軍施設の返還地をレクリエーションの拠点として整備。「ネモフィラ」の青、「コキア」の赤を主役とした、ここにしかない風景を創出

茨城を代表する「絶景」として、入園者が年々増加。SNSによる口コミ効果や茨城県のプロモーションを介して海外でも評判。タイの書籍「BEST OF JAPAN」のフラワーガーデンベスト10で1位に

入園者数の推移



- ・リピート率 春、秋ともに約70%
- ・大規模イベント時、勝田駅の1日平均乗車人員は、通常時の約1.7倍

海外からの反応



海外本(タイ)に掲載



ストリク  
効果

# 高速道路で 海なし県も港へ直結！



真岡IC周辺



茨城港 常陸那珂港区

## 北関東自動車道・茨城港 (茨城県・群馬県・栃木県)



1 全線開通により、北関東3県(茨城、群馬、栃木)のアクセス性が向上

2 北関東3県では、企業立地数が堅調に増加。物流ルートの変化も見られ、茨城港の貨物量も大きく増加

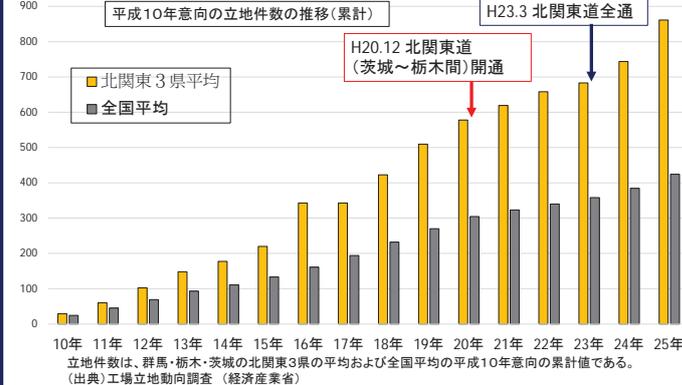
日産自動車栃木工場では、横浜・横須賀港から輸出していた北米向け乗用車17万台の内6万台を、平成22年5月から北関に運搬ルートを変更し、茨城港日立港区からの輸出を開始しました。

小山から茨城への輸送が『北関』により大幅に時間短縮され、これまでの1往復/日に対し、2~3往復/日が可能となり効率アップにつながっています。(メーカー系物流子会社)

### 北関東3県の工業立地の推移

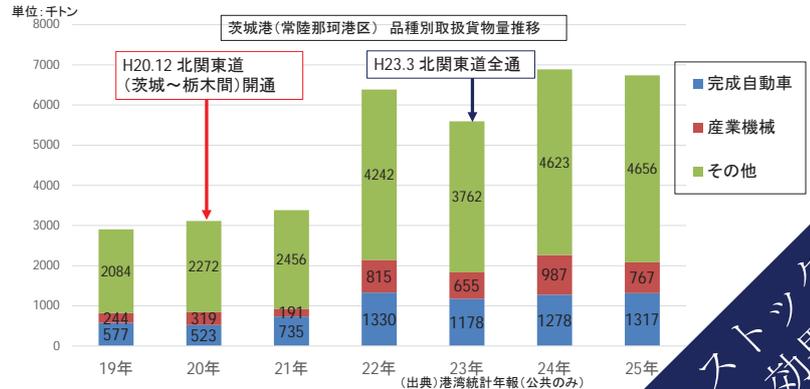
2013年工場立地件数において、北関東3県は上位に位置しています。

【1位】茨城県、【2位】群馬県、【5位】栃木県



### 茨城港へのアクセス性の向上による出荷量の増加

当該港区は、公共岸壁において完成自動車(28%)、産業機械(17%)の取扱いが全体の45%を占めており、近年、完成自動車・産業機械の取扱量が増加している。



ストック効果

# 地下の大神殿が支える 春日部の暮らしと産業



首都圏外郭放水路(埼玉県)

before  
整備前(H12年)



after  
整備後(H26年)

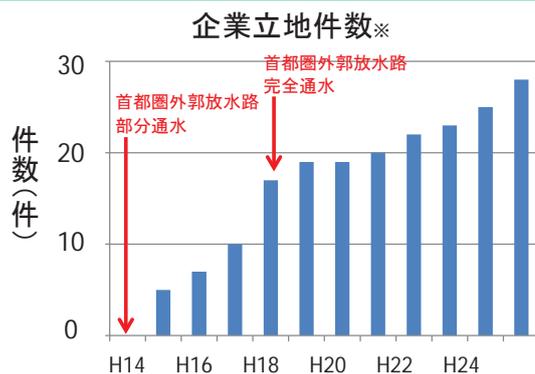


■ 首都圏外郭放水路整備後に立地した物流倉庫、ショッピングセンター等  
■ 産業指定区域

- 首都圏外郭放水路等の整備により水害による浸水戸数が軽減  
約7,000戸(S50~59の平均) → 約500戸(H17~26の平均)
- 春日部市では、部分通水後の2003年度から「産業指定区域」※1を指定  
「水害に強い都市基盤」※2を積極的に広報  
→ 物流倉庫やショッピングセンター等28件の企業が新たに進出

※1 都市計画法第34条第12号に基づく指定  
※2 「水害に強い都市基盤」を広報し企業を誘致(春日部市HPより)

産業指定区域内に新たな企業が進出



※ 産業指定区域(春日部市が指定した企業立地を推進するための区域)内

進出企業からの声

外郭放水路が通っているため、水害の発生の危険性がないと考え災害にも強いまちであると実感しております。

(株)玉俊工業所 <流通>



世界最大級の地下放水路である首都圏外郭放水路が通っているため、水害で倉庫が水浸するのを防ぎ商品を守ることができる点が良い点だと思います。

(株)小原運輸倉庫 <運輸>



進出企業からは、「水害に強いまちであると実感」などの声(春日部市HPより)

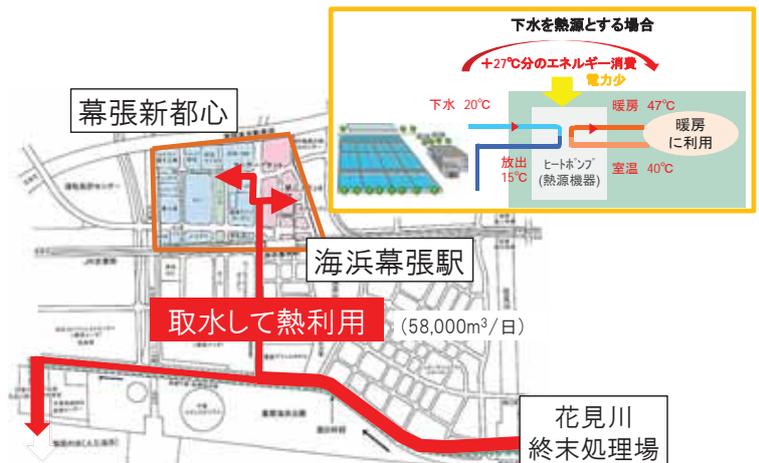
ストリッ  
効果

# 下水の熱で省エネビジネス



● before

▶▶▶ ● after



下水の温度は外気に対し年間通して安定。この温度差を空調・給湯に利用、省エネ・省CO<sub>2</sub>効果を発揮

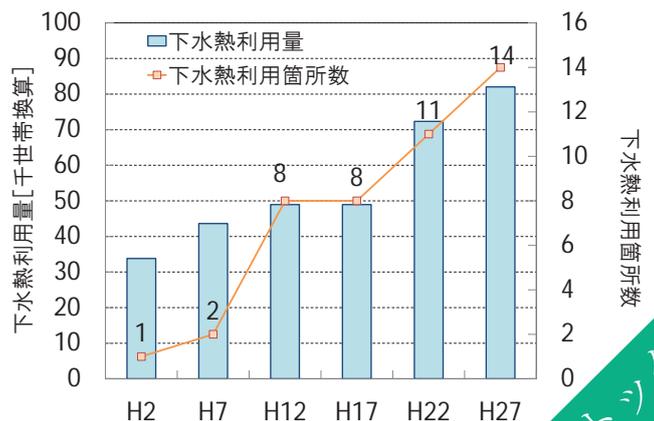
千葉県幕張新都心では、終末処理場から放流されていた下水処理水を途中で取水、地域冷暖房プラントに導入し、14施設での冷暖房・給湯熱源として利用。

下水熱の活用により、CO<sub>2</sub>削減をするとともに、年間約1億円の経費削減効果※

※業務用冷水についての東北・関東地区における地域熱供給事業の平均単価と幕張新都心における販売価格の差額

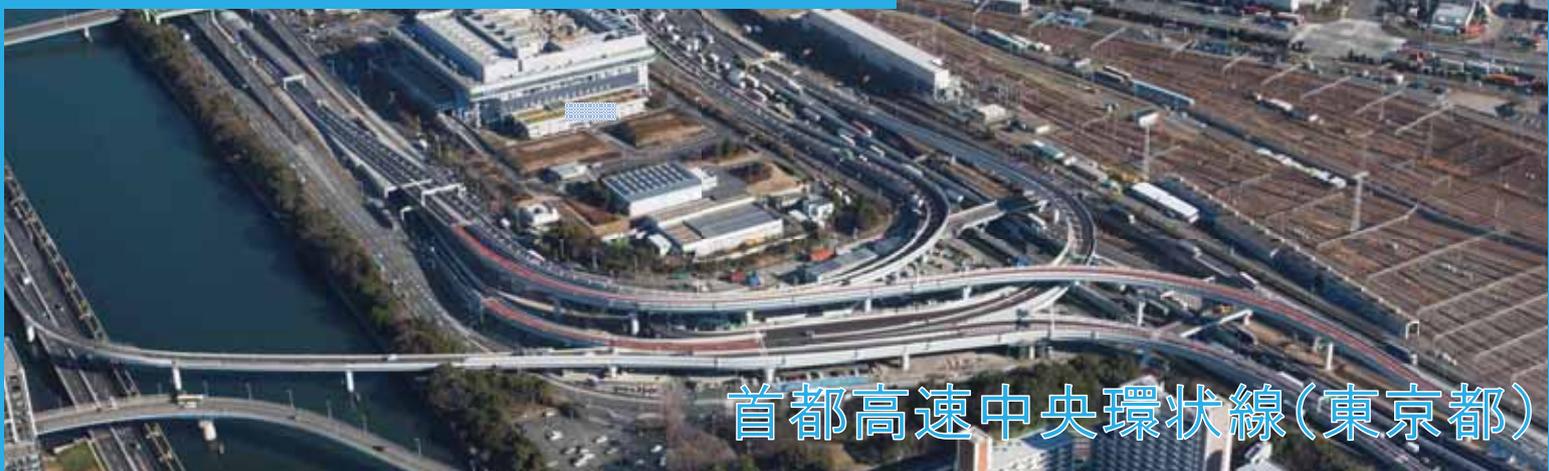
## 全国における下水熱の利用状況

- 下水は都市に豊富に存在するエネルギー鉱脈
- 全国では14箇所です約8万世帯分の熱エネルギーを供給  
※国土交通省試算



ストック効果

# 首都高都心部の渋滞が緩和 交通量は約5%減少！ 渋滞は約5割減少！



首都高速中央環状線(東京都)

写真:大井ジャンクション

● before >>> ● after

- 中央環状線全線開通により、都心に集中する交通が分散され、渋滞が半減
- 浜崎橋JCT周辺で1日平均9時間発生していた渋滞がほぼ解消



中央環状品川線 H27.3開通

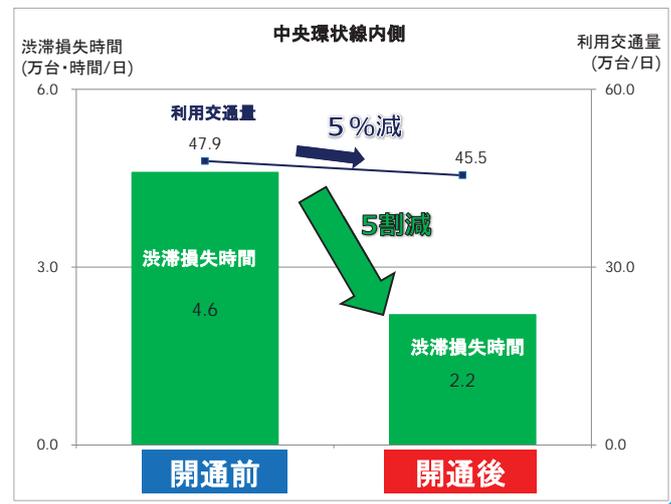
開通前後の道路状況



1 羽田線  
11 台場線から

9 都心環状線外回りから

交通量と渋滞損失時間の変化



開通前: H26.3.10~H26.4.7、開通後: H27.3.10~H27.4.7

ストローク効果

# 高速道路がわが街にきた！ 企業の立地が進んだ！



## 首都圏中央連絡自動車道 京浜港・成田空港（神奈川県）

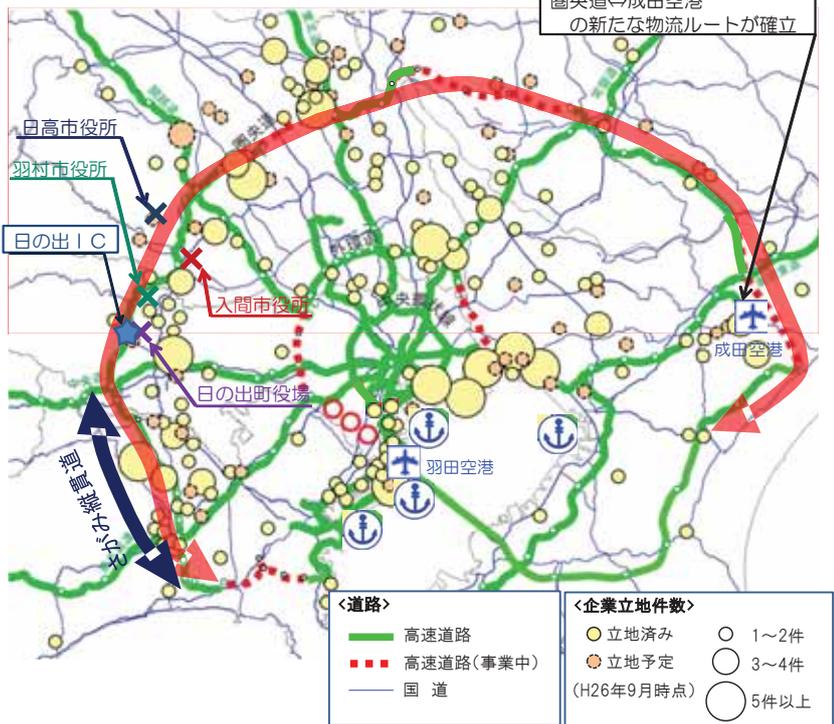
<立地例> GLP厚木 延べ床面積：約106,839㎡ 竣工：平成25年12月

● before

▶▶▶ ● after

- 集約化や大規模化等の物流ニーズを受けて、物流施設等が圏央道沿線へ新規立地
- 国際コンテナ戦略港湾・京浜港と首都圏各地のアクセス性が向上し、我が国の国際競争力の強化に寄与
- 全線開通したさがみ縦貫道路沿いの相模市内においても企業が立地。新規求人数が約3割増加(H23→H26)

### 圏央道沿線の企業立地状況



#### 相模原愛川IC周辺で企業進出

- 「中津工業団地」「テクノパイル田名工業団地」等、IC周辺に工業団地が立地
- 物流企業がICそばに立地



#### 相模原市内の企業立地(平成23年以降)の推移と新規求人数の推移



ストリク  
効果

# 世界へつながる！ 呼び込む企業と雇用



## 日本海沿岸東北自動車道 ・京浜港(新潟県)

沿道に航空機内装品の世界的企業が進出

道路整備を見越し、新潟県村上市に航空機内装品の世界トップメーカーが進出

世界シェア約5割 (化粧室(ラバトリー))  
世界シェア約2割 (厨房設備(ギャレー))

道路ネットワークや港湾を活かした効率化で事業規模を順次拡大

- ・操業開始(H2)
- ・増築(H3~)
- ・開通を機に、新規に倉庫を建設(H27)

順次開通する日沿道を活用して事業を展開

世界に認められた高品質を支える「人のチカラ」として、地元から大量雇用(H25~H26年で300名から250名増員し、550名に)

現在は、操業当初の約6倍の面積！  
社員を増員、地元新卒者を採用！

※各種データ：(株)新潟ジャムコへのヒアリング(H27.2)より



県平均に比べ約2倍の高水準で推移

before  
after



ストック効果

# 新幹線開通等を契機に本社移転！ 海岸整備で守る経済！



北陸新幹線・下新川海岸(富山県)

## 北陸新幹線開通



北陸新幹線の開通により、  
移動時間の短縮効果が  
発生し、交流人口が増大

平成20年2月 越波状況



甚大な高波被害

特にYKKは、震災への備えや新幹線開通を契機に、  
平成27年より東京から黒部市へ本社機能を一部移転、  
研究開発拠点を集約



本社機能の移転等により  
住環境整備が進展！



## 下新川海岸高波対策



YKKAP 黒部越湖製造所

堤防整備状況

国内で唯一の部品専門工場である黒部越湖製造所が被災した場合、全製造拠点にも影響

黒部越湖製造所 (建材部門の基幹工場)



国内25製造拠点に部品を供給

※YKK AP黒部越湖製造所作成資料

ストック効果

# 物流ターミナルができて グローバル企業が地元で更なる発展！



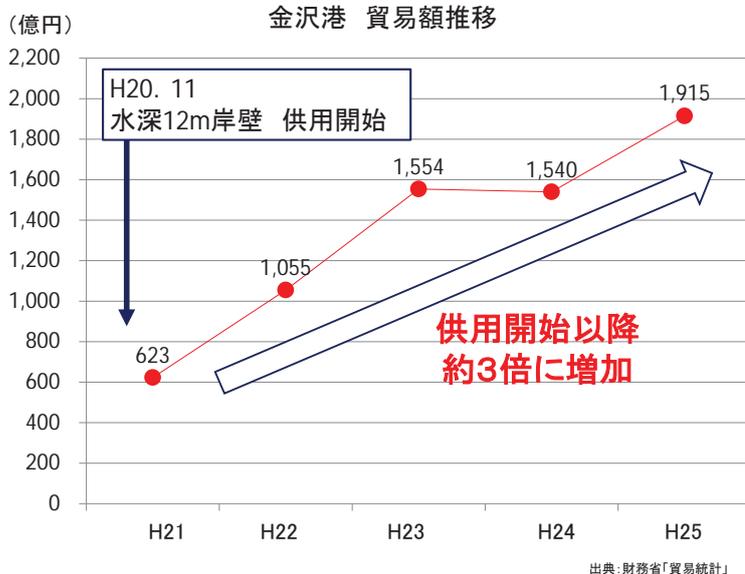
金沢港(石川県)

● before >>> ● after



- 金沢港の国際物流ターミナルの整備により、コマツが地元で更なる発展
- 岸壁が大型化(10m→12m暫定供用)。高付加価値製品の輸出により貿易額が約3倍に増加

## 金沢港の発展



## 企業と地域との共生



小松市(小松工場跡地)で小学生向けの理科・ものづくり教室などを実施

- 現在金沢工場で生産された製品の90%以上は金沢港から輸出

ストック  
効果

# 高速道路と新幹線の相乗効果 福井県に福来たる！



ジュラチック  
**Juratic**



before

after



## 舞鶴若狭自動車道(福井県)

- 舞鶴若狭自動車道の全線開通により、小浜市では中部地方や嶺北地域からの来訪者が前年に比べ約15%増加
- 沿線地域では企業が続々と立地・増設。それに伴う有効求人倍率も上昇など、約172億円経済効果にのぼる

### <若狭町の声>



舞鶴若狭自動車道の開通等で企業立地が活発化し、町内企業の工場増設などで、住まいを求める声が増えました。

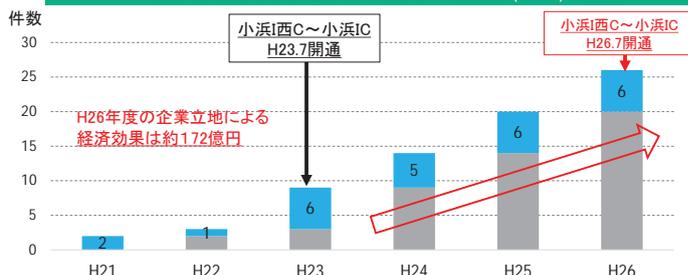
既存の住宅団地がほぼ完売し、平成26年度より新たな住宅団地の分譲を開始するなど、定住の推進に力を入れております。

福井県小浜市周辺の主要観光地来場者数



※福井県提供データ  
※開通前H25.7.22(月)～H26.1.21(火)  
開通後H26.7.21(月・祝)～H27.1.20(火)。

舞鶴若狭自動車道沿線の企業立地件数(累計)の推移



出典:各自自治体、増設も含む  
経済効果

平成17年福井県産業関連調査にて、平成26年度の嶺南地域の立地企業(福井県調べ)の投資額(H26.12末現在)を基に算出  
投資額の内訳は、第111回中小製造業設備投資額動向調査・要約版2014年度修正計画を参照

ストリック  
効果

# 砂防堰堤が守る地域の暮らし



富士川水系直轄砂防事業(山梨県)

● before



事業着手前(昭和30年代はじめ)

● after



(平成13年)

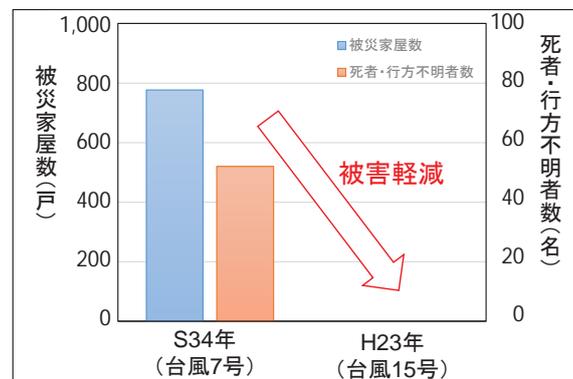
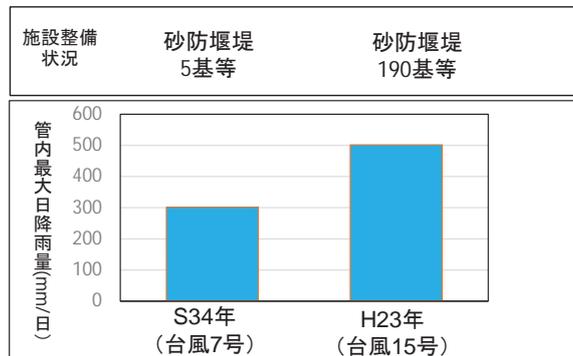
- 南アルプスは、中央構造線沿いの極めてもろい地質であり、流出する土砂量の発生量が多い
- これまで砂防堰堤等の整備を進めてきたことで、地域の治水安全度が向上
- 施設整備後の下流域では、人家や事業所等が建設

## 地元自治体からの声

直轄砂防事業により整備を推進していただいたおかげで、昭和57年災害や平成23年9月の台風による災害では、砂防施設の効果等により、土石流被害は軽減され、流域内の財産等の被害を最小限にとどめることができました。  
(富士川水系砂防期成同盟会)

砂防事業による施設整備が進んでいることは認識しており、安心して企業誘致を進めることができました。(旧白州町長)

## 砂防施設の効果



# 高原野菜が世界へ！ 高速道路が鮮度を変える！

## 中部横断自動車道・京浜港(長野県)

(出典)川上村HP

● before  
▶▶▶ ● after



- 中部横断自動車道の整備により、首都圏の大消費地や流通拠点へ**輸送時間短縮**
- 短縮時間を、傷みの早いレタスの鮮度を長く保つための予冷処理に充てた結果、**出荷エリアが拡大**
- 特に川上村は「**全国一の高原レタスの産地**」として地域ブランドが定着。台湾、香港への海外販路も実現

### レタス出荷額が増加

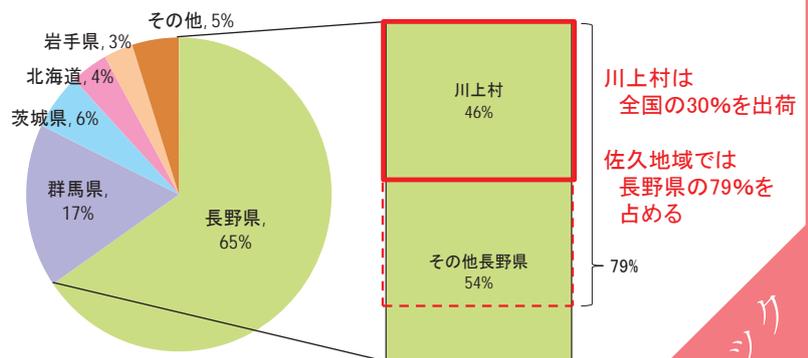
○首都圏で出荷額が約1.3倍に増加  
■首都圏の出荷量の伸び



資料:JA長野八ヶ岳 年度別出荷数量推移  
首都圏:東京/神奈川/静岡、京阪神:京都/大阪/神戸/奈良

### 佐久地域のレタス生産量

※佐久地域: 小諸市、佐久市、小海町、川上村、南牧村、南相木村、北相木村、佐久穂町、軽井沢町、御代田町、立科町



出典:H25野菜生産出荷統計(夏秋レタス)

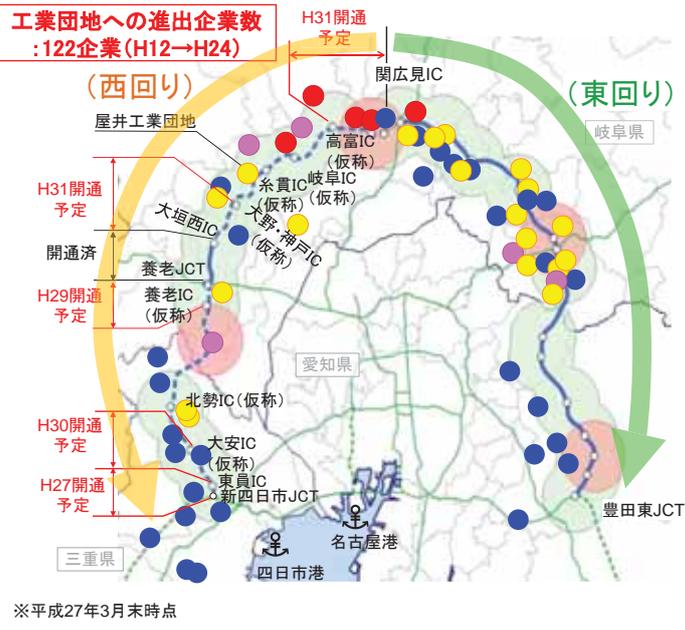
アツク効果

# 環状道路が民需誘発！ 企業拠点が増えた！



## before after

■東海環状自動車道沿線市町の工業団地の立地状況



- 1 岐阜県・愛知県・三重県にまたがる東海環状自動車道では、東回り全線工事着工後、**延べ122企業が進出**
- 2 沿線市町の製造品出荷額等は、既に開通した東回り沿線、今後開通していく西回り沿線共に、**約1.4倍に増加**
- 3 また、西回り沿線では海外進出していた企業が17年ぶりに**国内拠点を増設**

### 世界的企業の立地

#### <会社概要>

森松工業は**タンクのパイオニア**として世界をリード。  
ステンレスタンクのリーディングカンパニー**国内シェア7割**。  
タンクで培った技術を応用し、航空宇宙産業にも事業を拡大。

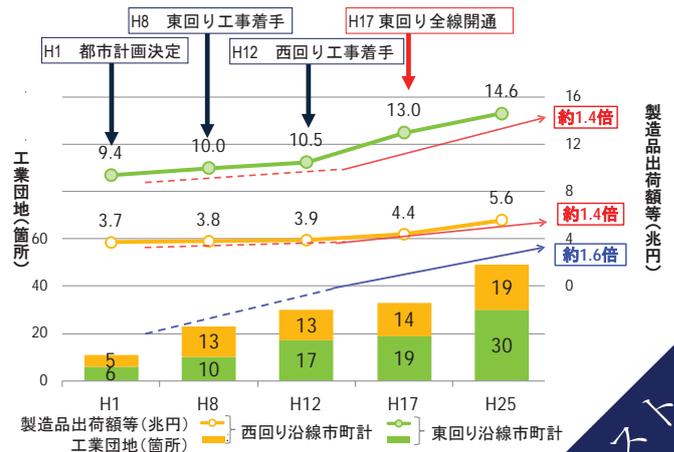
#### <企業の声>

- 工場立地に重要な要因は、陸・海・空のインフラが整備されていることが必要。
  - 東海環状自動車道(西回り)の整備により、西濃地域の産業発展に期待している。
- ※岐阜国道事務所ヒアリング調査(H27.4)



### 工業団地と製造品出荷額等の推移

○東海環状自動車道整備により、企業立地が増加



ストック効果

# 内陸の大動脈がもたらす 産業・防災拠点の新たなフロンティア



● before

新東名高速道路開通前(H18)

● after

新東名高速道路開通後(H24)

○ before: S36~H18整備  
★ after: H18~H26 整備 (計画中を含む)



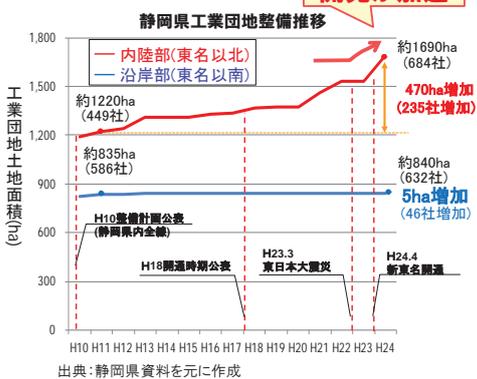
- 新東名高速道路の開通時期が平成18年に公表されて以降、津波の被害がなく地盤が強固な内陸部の開発が加速
- 静岡県においては、「内陸のフロンティアを拓く取組」を推進
- 新東名高速道路を軸とした、防災・減災と地域成長の両立を図るまちづくりを推進

▲ : 南海トラフ巨大地震(レベル2の地震)の最大津波高

出典: 静岡県資料を元に作成

## 内陸部へ工業団地開発が拡大

内陸部の  
開発が加速



出典: 静岡県資料を元に作成

## 内陸部・高台部のイノベーション

【内陸部への企業進出事例】

<浜松市北区:スズキ(株):雇員人数2,200人※2>

「東日本大震災の発生を受け、津波被害が予想される静岡県磐田市竜洋地区拠点の移転のために浜松市北部の都田(みやこだ)地区に用地を確保。災害に対する対応力を高めてまいります。」※1



写真: 浜松市提供



出典: ※1スズキ(株)資料  
※2静岡新聞

## 沿岸・都市部のリノベーション

【内陸部への企業移転後の跡地利用例】

内陸部に移転した企業跡地の農地化を推進する等、沿岸・都市部のリノベーションを推進



静岡県農地イメージ写真  
静岡県提供

ストック  
効果

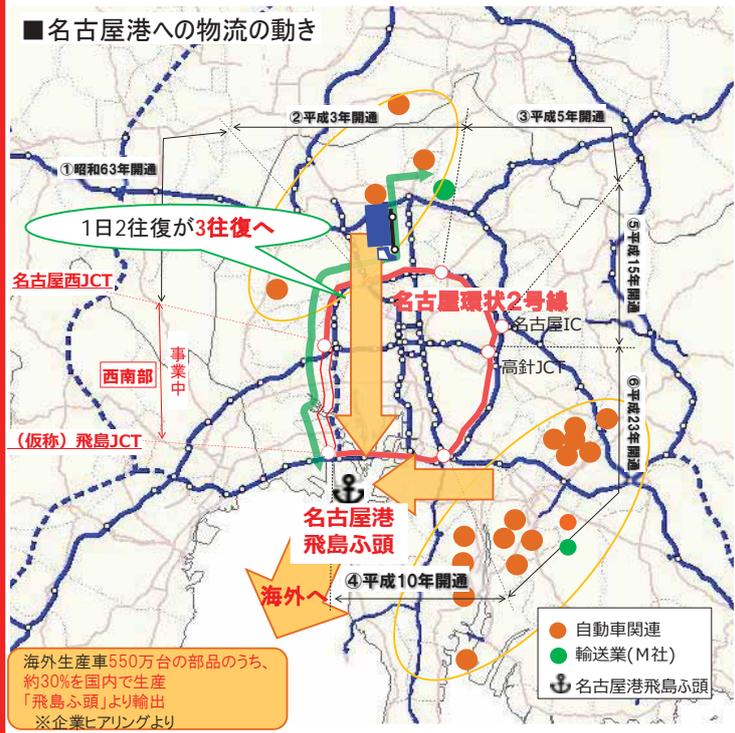
# 1日2往復が3往復に トラック人材不足に備える！



## 名古屋港・名古屋環状2号線(愛知県)

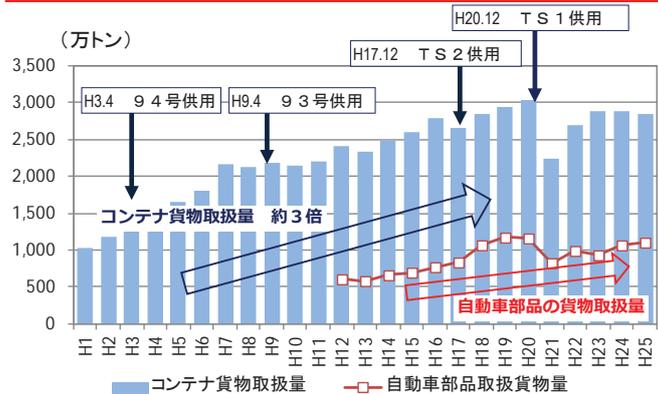
● before >>> ● after

### ■名古屋港への物流の動き



- 1 名古屋港飛島ふ頭のコンテナターミナル整備により、海外向け自動車部品等のコンテナ貨物取扱量は約20年で約3倍に増加。
- 2 名古屋環状2号線の整備により、小牧市～飛島ふ頭間の物流の回旋数が増加(1日2往復→3往復)と物流効率化(企業ヒアリングより)。

### 飛島ふ頭のコンテナ貨物取扱量の推移



### 民間活力との連携

民間活力と連携し最先端機材を導入・物流効率の更なる向上を図る



ストック効果

# 道路ができた！ 企業も成長！

東芝四日市工場



## 北勢バイパス・四日市港(三重県)

〈立地例〉 東芝四日市工場(第5棟) 竣工:平成26年9月

● before >>> ● after

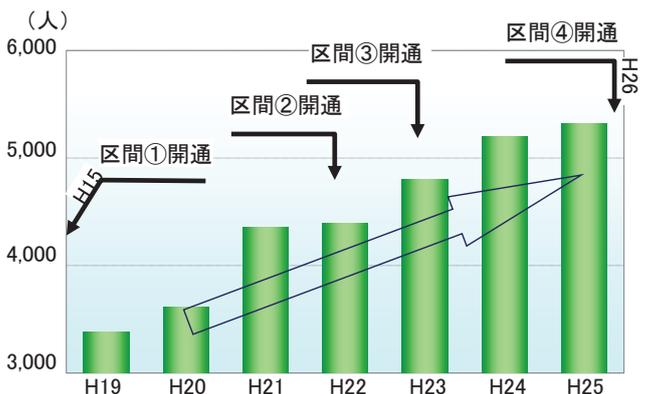


北勢バイパスの整備と合わせて半導体産業などの東芝が、**大胆な設備投資**、それによって**新たな雇用**が創出

国際競争を勝ち抜く努力を続ける企業を、北勢バイパス・四日市港の整備によって**支援**

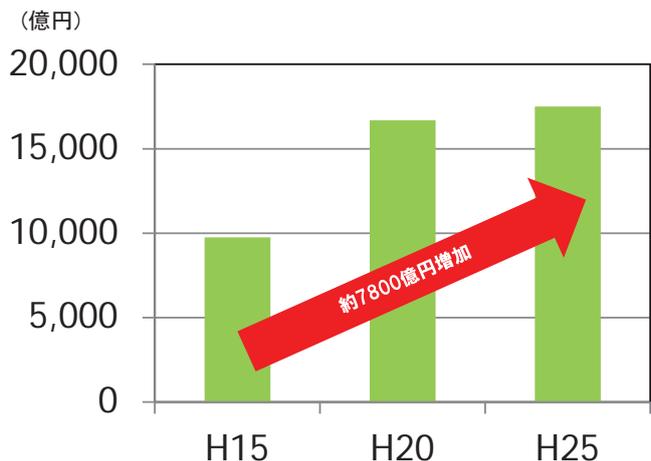
四日市市基礎素材型産業が**中部・近畿圏**でナンバーワン

### 東芝(四日市工場)従業員数の推移と北勢バイパスの整備経緯



※出典:(株)東芝「有価証券報告書」より抜粋

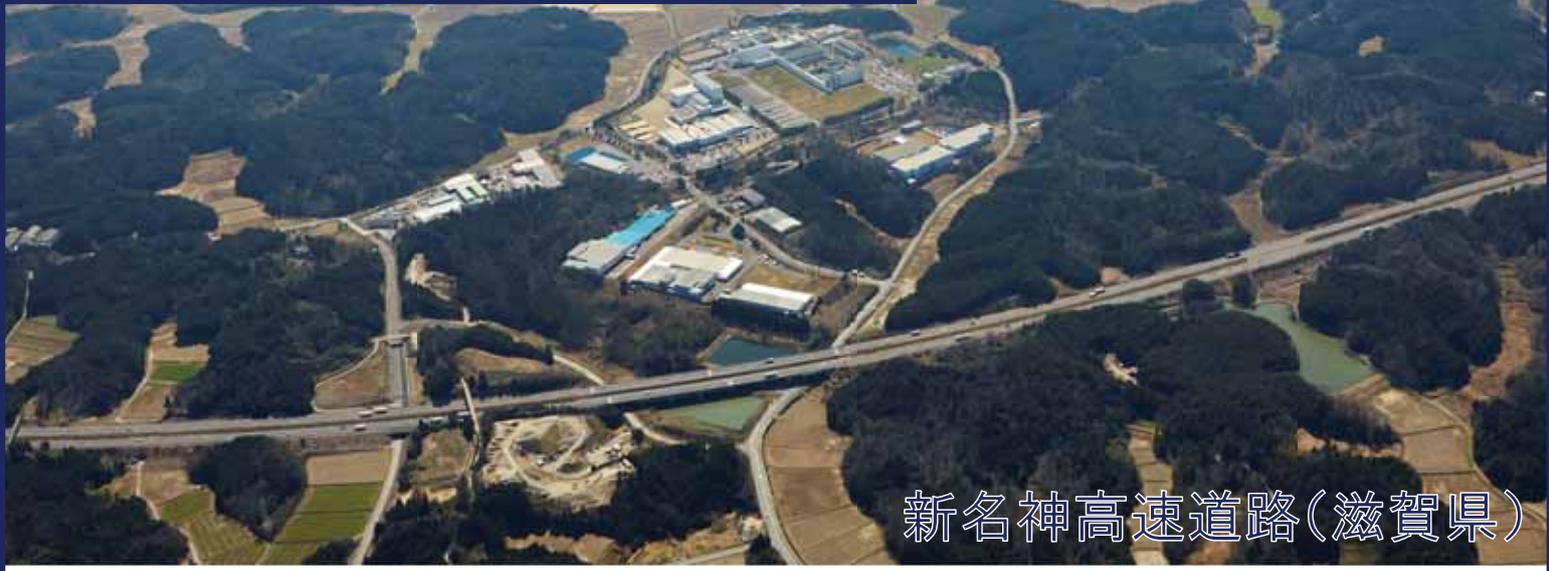
### 四日市市における基礎素材型産業の製造品出荷額等の推移



※出典:三重県工業統計調査

ストック効果

# 大阪圏・名古屋圏へのダブルアクセスで 中間地域が活性化！



新名神高速道路(滋賀県)

● before >>> ● after



出典: 滋賀県産業用地のしおりおよび各企業HP

- 新名神高速道路開通に伴い、大阪圏名古屋圏のアクセス性が向上、甲賀市では**新規工場立地件数が大幅に増加**
- 近畿圏および東海圏への移動が容易な好条件により、グローバルニッチ企業も立地

## 企業が立地

**ポラテック西日本㈱**

本社: 滋賀県甲賀市  
従業員: 89名  
※甲賀西工業団地

建築木材加工販売業  
ポラテック㈱の関連会社  
自然そのままの温もりと安心、最新鋭の技術を甲賀の地から名古屋、京都・大阪へ、新名神の開通によりスピーディーに届けます。

**コニシ機滋賀工場**

本社: 大阪府大阪市  
従業員: 158名  
※近江水口第2テクノパーク

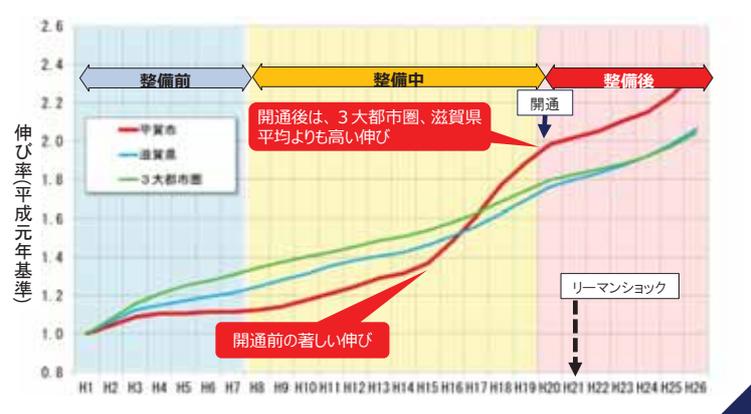
接着剤製造  
滋賀工場に物流センターを平成26年に開設。  
西日本の物流拠点として、新名神、名神を利用して効率よく運営ができる。

**榑滋賀松風**

本社: 滋賀県甲賀市  
従業員: 100名  
※信楽町

歯科材料及び機材の製造  
榑松風の関連会社  
硬質レジン歯の専用工場  
国内シェア約40%、1事業所として世界トップレベルの製造工場である。  
新名神を利用して、関西圏だけでなく名古屋圏以東への流通がよくなった。

## 新規工場立地件数の伸び率



ストック効果

# 高速道路がつながって 海の京都に変身中！

## 舞鶴若狭自動車道・京都縦貫自動車道 京都舞鶴港(京都府)

● before >>> ● after

！舞鶴若狭自動車道・京都縦貫自動車道や京都舞鶴港の整備に伴い、京都北中部の工場取得件数が増加

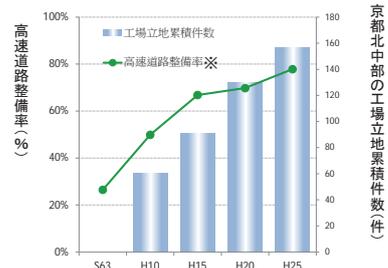
！物流ネットワークの強化により、京都舞鶴港の取扱貨物量が557万トン(S63)から1,108万トン(H25)に倍増



### 京都舞鶴港の取扱貨物量が約2倍に増加



注)出典:京都舞鶴港港湾統計



注)工場立地件数は1,000㎡以上の工場用地の取得件数(研究所含む)  
※高速道路整備延長:京都縦貫自動車道及び舞鶴若狭自動車道の累計整備延長  
京都北中部:亀岡市、南丹市、京丹波町、綾部市、福知山市、舞鶴市、京丹後市、宮津市、伊根町、与謝野町

！全国に地域の魅力を発信 海の京都博が開催！！

海の京都博とは・・・

京都府北部7市町(福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町)において、2015年7月18日(土)から11月15日(日)まで開催、地域全体の力を結集し、歴史・文化、海の魅力、まちの魅力、農林水産物等の自然の恵みなどを旅の楽しみとして全国に発信するイベントです。

アトミック効果

# 水辺が生み出す大阪のエネルギー！



道頓堀川(大阪府)

## before

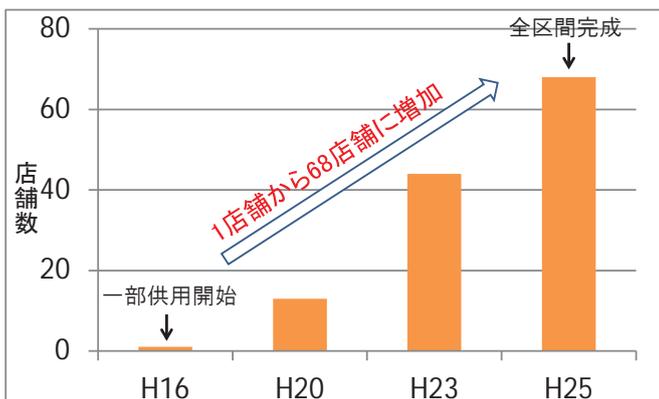


## after

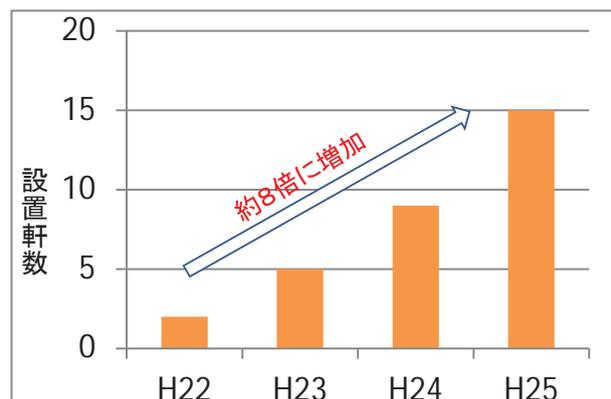


- 都心に残された貴重な空間に、「水の都大阪の再生」のリーディングプロジェクトとして、遊歩道(とんぼりリバーウォーク)整備
- これを契機に川に背を向けていた店舗が、川側に入り口を設置
- 全国で初となる民間事業者による遊歩道の管理運営を実施し、イベントの開催やオープンカフェの誘致などさらなる賑わいを創出

入口が川側を向いている店舗数



オープンカフェ設置件数



ストック  
効果

# 再生から共生へ 円山川はコウノトリと共に



## 円山川直轄河川改修事業(兵庫県)

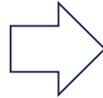
● before



● after



洪水に対応できるよう  
河川敷の掘削



- 円山川では、平成16年の台風により甚大な被害が発生し、緊急的に改修事業を実施
- 一方で、円山川は天然記念物コウノトリの日本最後の野生生息地であったため、地域が一体となって野生復帰に向けた取組を推進
  - 河川改修では、河川敷を浅く広く切り取ることで、湿地を再生
  - 周辺の水田ではコウノトリの餌となる生き物を育む無農薬、減農薬農法を採用
- その結果、訪れるコウノトリの増加に加え、ブランド米「コウノトリ育む米」など高付加価値により経済波及効果を発揮

円山川の湿地面積の推移と野外にいるコウノトリの数



「コウノトリ育む米」の売上高の推移



ストック効果

# 高速道路で 古都に産業集積へ



## 京奈和自動車道(奈良県)

● before >>> ● after



- 京奈和自動車道の整備とともに、時間短縮効果により大阪や名古屋などへのアクセス性が向上
- 大阪まで1時間以内で移動が可能な好条件により企業立地が相次ぐなど、奈良県内の沿線地域では10年間で工場立地が約5倍に

天理福住工業団地(天理市)

**三甲(株)** 関西第3工場 平成24年9月

敷地面積約21ha  
当初従業員約130人

関西で3番目の工場を新規立地  
県下で最大敷地面積の大型工場

主要製品:プラスチック物流機器  
(コンテナ、パレット等)

天理市

**光洋サーモシステム(株)**

研究開発センター 平成24年5月

従業員約250人

本社工場敷地内に、研究部門を  
集約した研究開発センターを新設

南大和テクノタウン(五條市) (北宇智工業団地)

**朝日ウッドテック(株)** 五條工場 平成25年9月

敷地面積約10ha  
従業員約40人

県南部地域で最大敷地面積の  
大型工場。事業拡大に伴う  
生産拠点の新規立地

主要製品:木質フローリング部材

(株)松徳工業所

平成27年1月操業

最新の熱処理炉による  
金属熱処理加工を行う新工場を立地

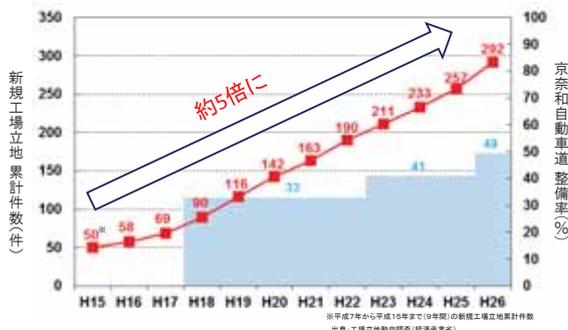
(株)井上天極堂 榎原工場 [和菓子原材料の製造・販売・卸売業]

和菓子の原材料の製造、販売、卸売をしており、奈良・京都方面へ輸送しています。

大和御所道路(大和区間)が開通したことや、大和御所道路(御所区間)が開通することに期待して、**榎原北IC付近に工場を新設**しました。

和菓子は鮮度が命なので、移動時間が短くなると輸送回数の減少など、効率的に業務を行うことができます。また、急な注文等、柔軟に対応できるため、将来の開通に期待しています。

## 沿線地域(奈良県)の新規工場立地



ストック効果

# 阪和自動車道整備による インバウンド観光振興



## 阪和自動車道(和歌山県)・ 関西国際空港(大阪府)

- 往復時間が短縮し、長時間滞在が可能となったことから、観光消費額が増加
- 外国人観光客の増加も顕著であり、関西国際空港からの道路アクセス向上により、新規観光客を獲得
- 外国人来客数の増も含めた新たな観光ルートの確立に期待

関西国際空港からの入国外国人人数

約115万人(H14) **約3倍** 約317万人(H26)

白浜町への外国人観光客が増加

約0.8万人(H14) **約10倍** 約8万人(H26)



20年間で売上が約4割増

①とれとれ市場(大型商業施設)



②白良浜



③アドベンチャーワールド

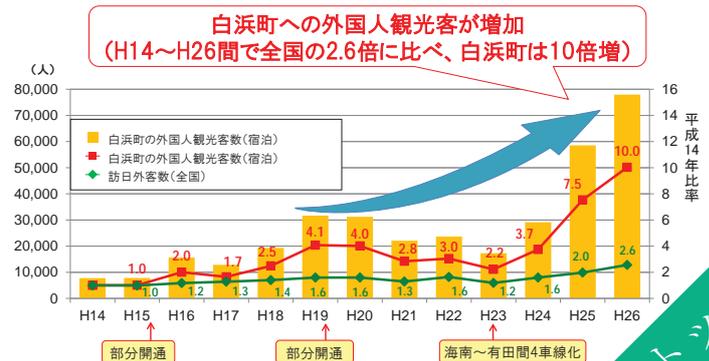


白浜町への利便性向上が、1人あたりの観光消費額増を後押し

外国人来客数の増も含めた新たな広域観光ルートの確立に期待

年	阪和自動車道 開通済区間	アクセス時間*1 (大阪市～白浜町)	日帰り客1人当たり 観光消費額*2
H14	松原JCT～御坊IC	4:06	4,154円
	約27kmの延伸	往復約3時間の短縮	約1.8倍
H20	松原JCT～南紀田辺IC	2:33	7,646円

※ 1) アクセス時間:【事前】H17道路交通センサスより算出、【事後】H22道路交通センサスより算出  
※ 2) 観光消費額:和歌山県観光統計調査報告書(H21.3)



ストローク  
効果

# 山陰道がつながって 鳥取全体でインバウンドをおもてなし



山陰自動車道・境港(鳥取県)

● before



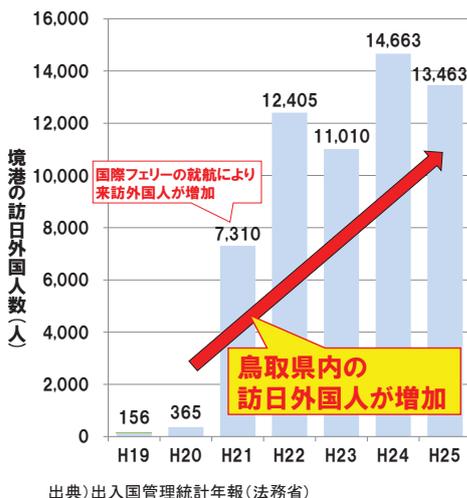
● after



「境港」に寄港するクルーズ船や国際フェリーで訪日する外国人が近年増加

山陰道整備による時間短縮効果で、鳥取県中東部方面へのツアー本数や新たな観光先が増加

観光客が大幅増加



道路整備とクルーズ客船ツアーの変化

年度	観光先	県中東部への ツアー本数
H23	なし	0本
H24	白壁土蔵群、とっとり花回廊、 水木しげるロード(水木しげる記念館)	1本
H25	白壁土蔵群、大山寺、お菓子の寿城、 鳥取砂丘(砂の美術館)	2本
H26	白壁土蔵群、大山寺、お菓子の寿城、 鳥取砂丘(砂の美術館)、 倉吉市内散策、青山剛昌ふるさと館 水木しげるロード(水木しげる記念館)	5本

(青字): 前年度より増えた観光先  
□: 増えた観光先のうち県中東部に存在

道路整備に対する意見

- クルーズ客船ツアーの観光スポットは、概ね片道90分で目的地に到着できる箇所を設定。
- 1日(約7時間)、半日(約4時間)などのコースの時間制約がある中、短時間で多数の観光スポットを周遊できるものが好まれる。
- 山陰道がつながることで、県中東部へのツアーが開始された。

ツアーの増加に  
山陰道の整備が貢献



鳥取県  
文化観光スポーツ局  
観光戦略課 担当者

ストリッ  
効果

# 水質改善で 松江に新たな観光名所が誕生!!



松江堀川浄化事業（島根県）

## before



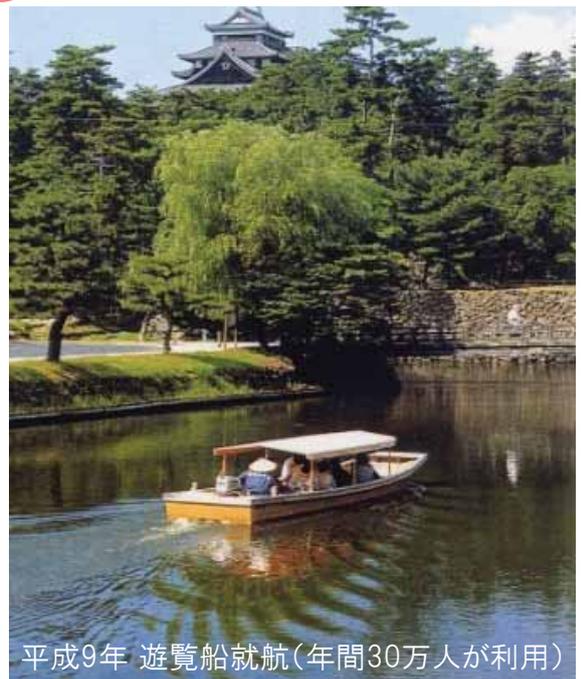
昭和40年代  
水質汚濁が深刻な堀川

平成8年から宍道湖の水を  
堀川へ導水

へドロの  
堀から  清らかな  
堀へ

下水道整備 底泥浚渫

## after



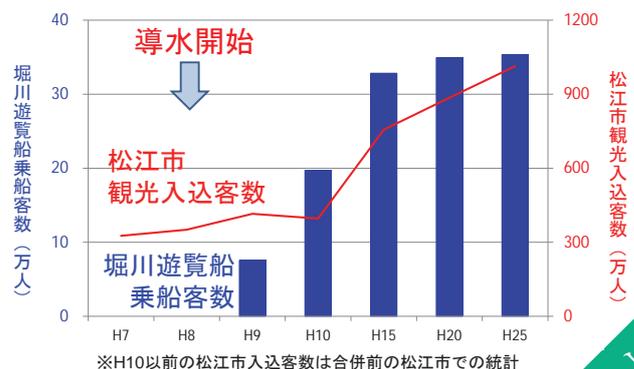
平成9年 遊覧船就航(年間30万人が利用)

- 堀川の水質改善を図るため、平成8年から宍道湖の水を堀川へ導水する事業を開始、あわせて下水道整備や底泥浚渫を引き続き実施
- 平成9年には、堀川遊覧船が就航し、年間利用者約30万人規模の観光スポットとして定着
- 遊覧船の案内を高齢者の船頭が行うなど高齢者の雇用対策や生き甲斐づくりにも貢献(シルバー船頭さん:66人(うち女性10人))
- さらに、宍道湖湖岸の夕日スポットの整備や松江城と宍道湖を結ぶバスの運行により、周遊観光を促進

浄化導水のルートと遊覧船のコース



松江市観光入込客数と堀川遊覧船乗船客数の推移



ストリッ  
ク  
効果

# 岡山県の経済・雇用を支える 国際物流拠点の誕生！



水島港(岡山県)

## before >>> after

玉島ハーバーアイランドへの企業立地



新規立地企業

**22社**  
(H27.5時点)

企業の  
設備投資額

**400億円**  
以上

雇用者数

**400人以上**

●...流通業 ●...製造業

- 平成14年から玉島ハーバーアイランドでのコンテナターミナルの供用を開始
- 供用後5年間で、水島港のコンテナ取扱量が約1.3倍に増加
- 企業活動も活発化し、これまでに400億円以上の設備投資が行われるなど、新たな設備投資や雇用を誘発
- 臨港道路の供用により、さらなる輸送効率化が実現

・完成自動車の出荷という面では断然水島港が優位。  
・今後、臨港道路が完成すると、出荷にかかる時間が1台あたり5分短縮され、さらに便利になる。



自動車メーカー担当者



完成自動車

・世界の海へ通じる、玉島の地に大形プロペラの製造設備を移管することによって、世界中の造船所へダイレクトに輸送することが可能になった。  
・輸出の効率化による業績向上で、従業員も10年間で3倍に増加した。

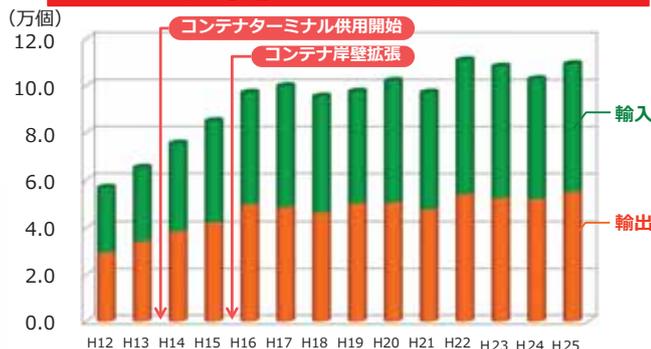


船舶用品メーカー担当者



船舶用プロペラ

### 水島港のコンテナ取扱量



### ハーバーアイランドへの企業立地件数



### 水島港における製品輸送の効率化



ストロク  
効果

# 水の都ひろしま 集い安らぐ水辺空間の創出



元安川親水護岸(広島県)

● before

● after



整備前の状況(昭和63年)



親水テラス  
等の整備

世界遺産原爆ドーム前や平和記念公園を流れる元安川において、親水テラス等の整備により、「水の都ひろしま」にふさわしい風景を創出

河川空間の利用の規制を緩和し、オープンカフェを常設し、平和記念公園の来訪者に憩いや交流の場を提供。利用者数は7万人に



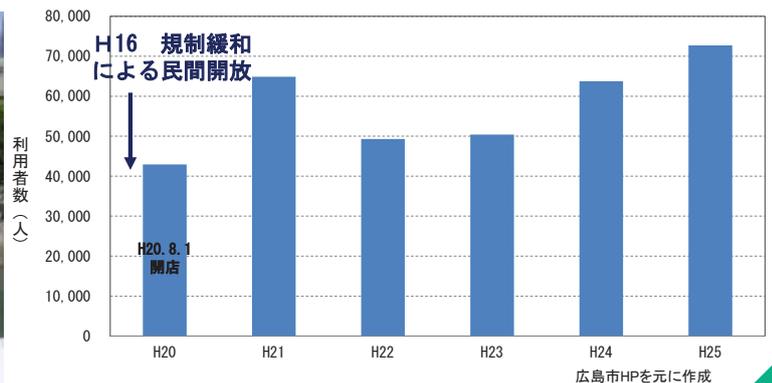
整備後の状況(平成14年8月)

元安川親水テラスの活用



水迎のコンサート(平成18年5月)

オープンカフェ利用者の推移



オープンカフェの利用者数が大幅に増加

ストリッ  
効果

# エネルギーの安定供給を図り 企業の国際競争力を強化



徳山下松港・宇部港(山口県)

## 徳山下松港における石炭の流れ

発電した電力で身近な製品の基礎素材を製造



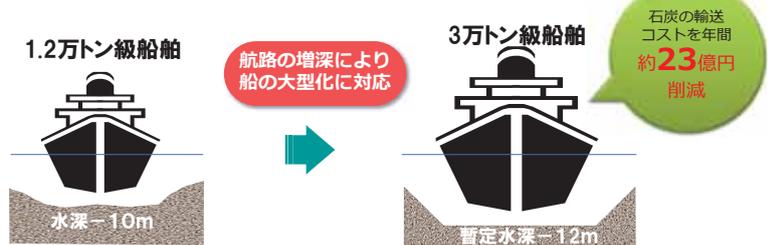
東南アジア、オーストラリア等から石炭を輸入

西日本各地の石炭火力発電所へ

## 石炭輸入船の大型化

● before >>> ● after

- 徳山下松港・宇部港周辺には化学メーカーが集積し、化学コンビナートを形成
- 化学コンビナートでは主に、石炭火力で発電した電力で基礎素材を生産
- また、西日本の石炭輸入拠点である徳山下松港・宇部港で積み替えて西日本全域に配送
- 岸壁等の施設を整備することで、より大型の船舶での石炭輸入が可能となり、石炭の輸送コストを削減

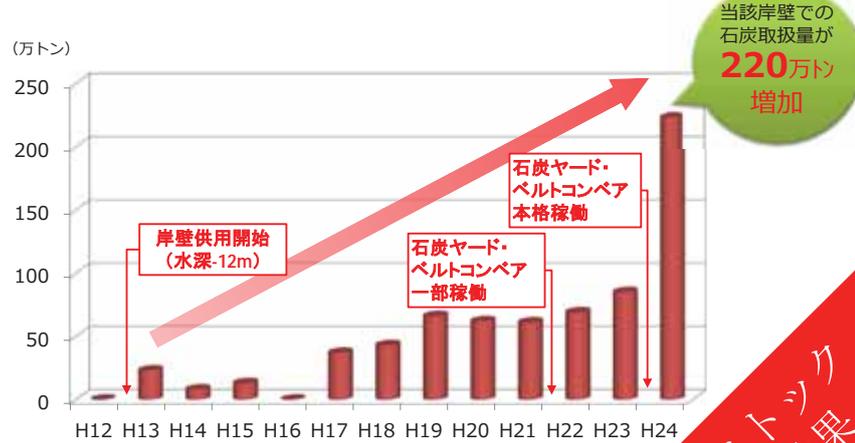


## 石炭の輸入・移出の流れ



※山口県は石炭取扱量 全国1位

## 整備した岸壁での石炭取扱量



当該岸壁での石炭取扱量が220万トン増加

ストック効果

# LEDの灯を支える 地震津波対策



## 那賀川・桑野川地震津波対策(徳島県)

※阿南市牛岐城趾公園 LEDを使ったイルミネーション(写真:阿南市役所提供)

● before

地震・津波対策実施前(H18)

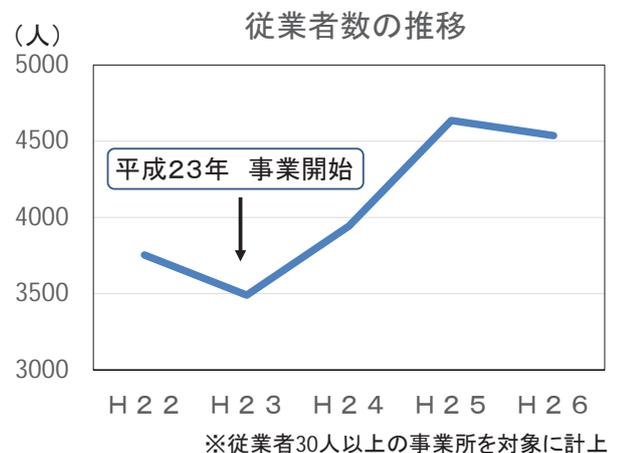


▶▶▶ ● after

対策実施後(H27)



- 南海トラフを震源とする巨大地震等に備え、那賀川河口部の堤防の嵩上げ等の地震・津波対策を実施
- これに合わせて、世界シェア1位の20%を占める発光ダイオード(高輝度)や関連製品などを生産し阿南市の主要工業地として発展。地域の雇用に貢献



ストック  
効果

# 高速道路ができて 養殖マダイの全国シェアが拡大！



宇和島道路(愛媛県)

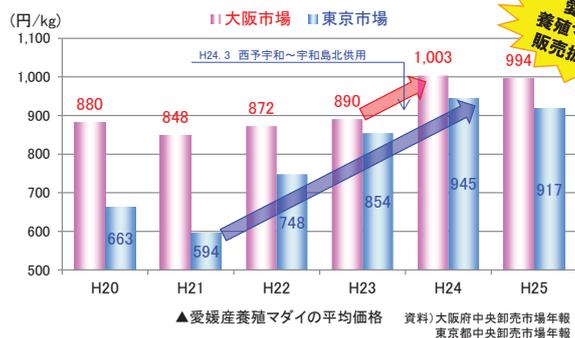
- 宇和島道路の延伸と合わせ養殖マダイのシェアが大きく伸び、  
物流ネットワークとして地域の水産業を支援
- 東京市場及び大阪市場における養殖マダイ産地としては、  
愛媛県産地が占有率全国一



愛媛県産養殖マダイの全国シェア経年変化



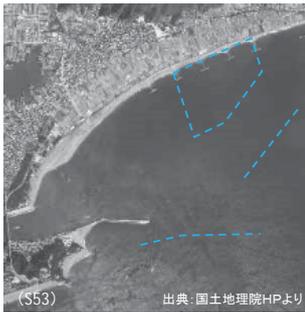
愛媛県産養殖マダイの平均価格経年変化



# 世界の活力を地域へ呼び込む 港湾整備で大型外航クルーズ船寄港！



● before ≡≡≡ ● after

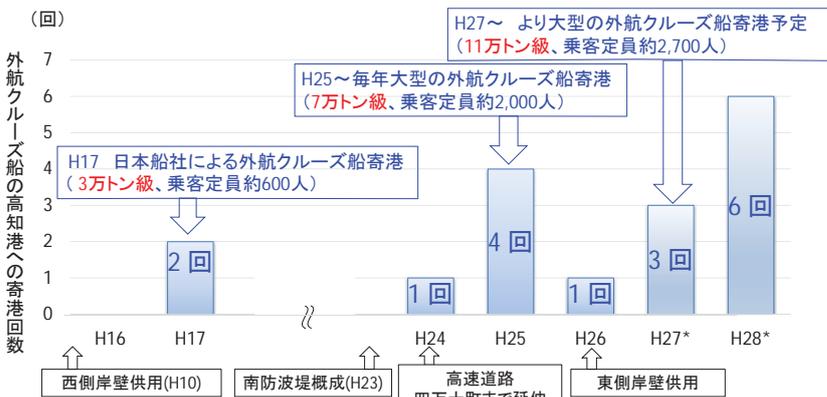


- 1 大水深の西側岸壁供用(H10)、東側岸壁供用(H26)や南防波堤概成(H23)により、大型貨物船だけでなく、**大型クルーズ船も入港が可能に**
- 1 港湾の機能強化や港湾管理者等による誘致活動により、近年、**大型の外航クルーズ船の寄港が増加傾向**

## クルーズ船のオプションツアー事例



## 高知港三里地区の整備の経緯と外航クルーズ船の高知港への寄港状況の推移



**クルーズオプションツアー先の商業施設などからの声**  
 ・クルーズなどでより多くのお客様が来ていただいております、大変ありがたい！  
 ・クルーズなどで来館されるお客様が増えており良いこと。最近では本当に海外からのお客様が増えた！



ストック効果

# 蘇った紫川人々が集う都市の「顔」に！



紫川改修事業・下水道事業(福岡県)

● before

➡➡➡ ● after



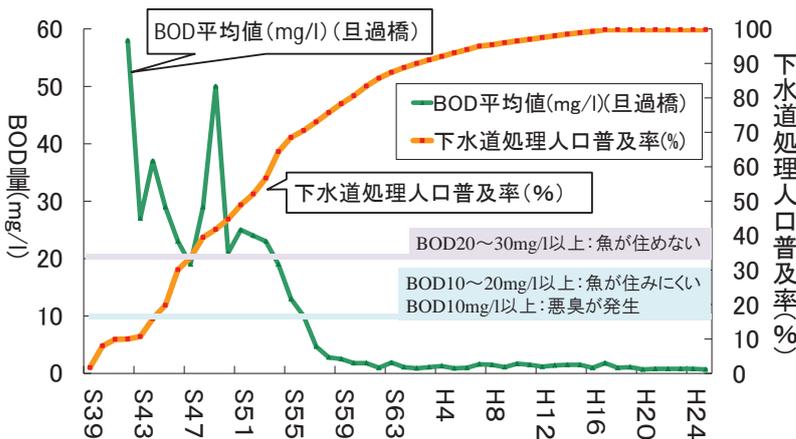
昭和50年代前半



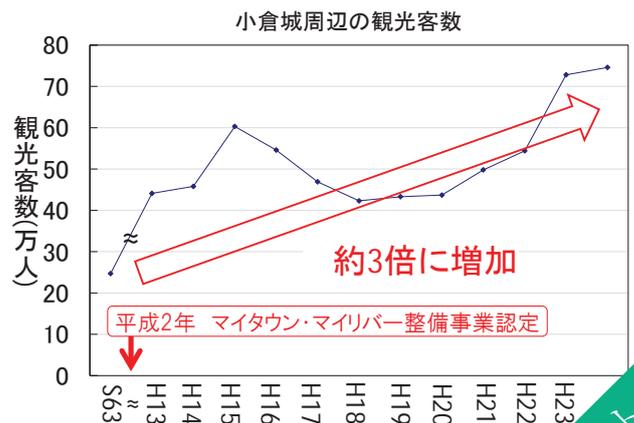
平成27年

- 紫川の河川改修にあわせ、川を中心とした一体的なまちづくりを推進し、九州の玄関にふさわしい都市の「顔」としての水辺空間を創出、北九州市は、治水安全度を向上させ環境の街へ
- また、紫川は、以前死の川と呼ばれていたが、下水道処理人口普及率の増加もあり、水質は改善。
- 約2,000億円以上の民間開発の誘発や、観光客数が大幅増加と地域が活性化

紫川の水質と下水道処理人口普及率(平成25年度末)



紫川と周辺の整備事業効果



ストローク効果

# サバの価格が4倍に 出荷戦略を支える西九州自動車道



西九州自動車道(長崎県)

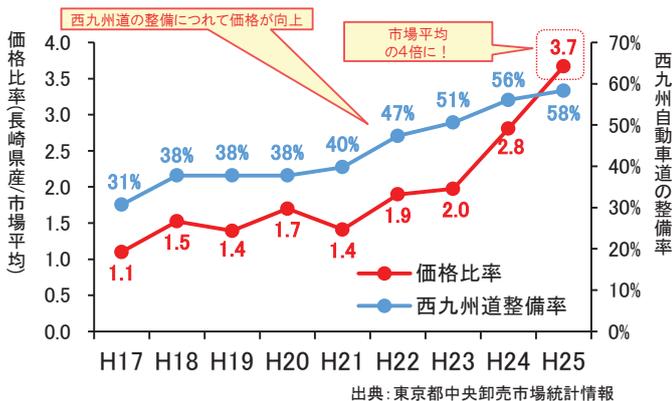
● before >>> ● after



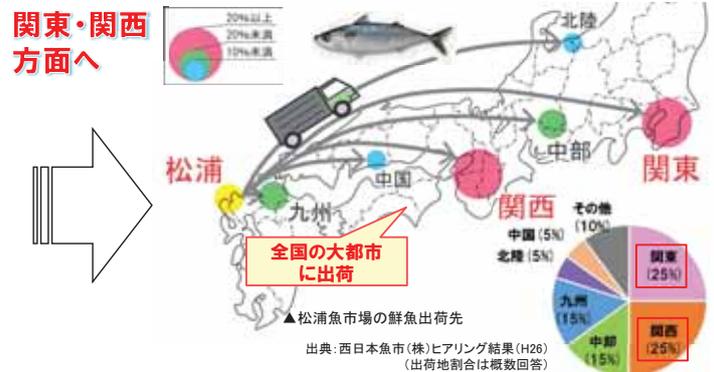
1 松浦漁港(長崎県松浦市)の「さば」は全国3位の水揚量

2 西九州自動車道の整備につれて、新鮮なサバを安定供給、市場を選択しながら出荷できるようになり東京卸売り市場での取引価格が向上、漁業就業者の一人当たりの生産額が増加

長崎県産「さば」の東京卸売市場の平均取引価格



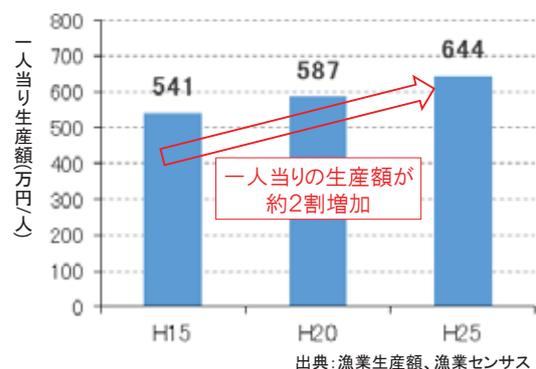
## ■どこの市場が有利か戦略的に出荷



## <西日本魚市(株) ヒアリング結果>

- ・西九州自動車道の整備により時間短縮された分だけ、出荷時間を遅らせることができ、加工時間の確保や出荷量の増加が期待
- ・短縮時間で他漁港の出荷状況の把握が可能となり、市場での価格低下を防ぎ、安定した価格での取引が可能

長崎県の漁業就業者一人当たりの生産額



ストック効果

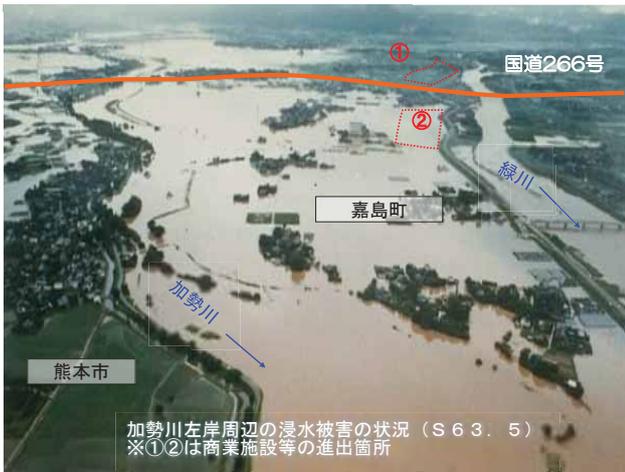
# 堤防できた！水害リスク減った！ 商工業団地がうまれた！



加勢川改修事業(熊本県)

● before

整備前の浸水被害の状況(S63.5)



● after

整備後(H22.3)



従来より洪水による浸水被害が頻発していたが、平成11年の堤防完成後、浸水被害は発生していない

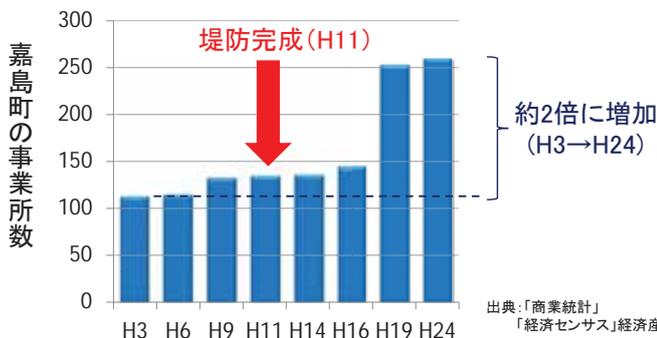
水害リスクの減少により、ショッピングモールや商工業団地の進出などで商業事業所数が約2倍に増加(H3→H24)、第3次産業従業者が約4倍に増加(H2→H22)など、地域発展に寄与

企業等の声

堤防ができたことによって、洪水の心配が少なくなった。企業誘致等町の振興にもつながっており、堤防整備に関して非常に感謝している』(嘉島町長)

『いろいろ場所を探したが、水と緑が豊かであること、さらに堤防ができたことにより洪水の心配が無くなったため、この場所に進出を決めた』(企業)

商業事業所数が約2倍に増加



第3次産業従業者数が約4倍に増加



ストック効果

# 九州東岸の 観光・産業を支援する東九州道



東九州自動車道(大分県・宮崎県)

● before >>> ● after



東九州道の整備により、魅力ある観光資源が身近になり、GW期間中の愛媛⇄大分間のフェリーの乗用車利用台数が約2割増加



愛媛～大分間フェリー3航路の乗用車計調査期間(H26, H27): 4/29～5/6  
資料: 各航路事業者ヒアリング調査結果

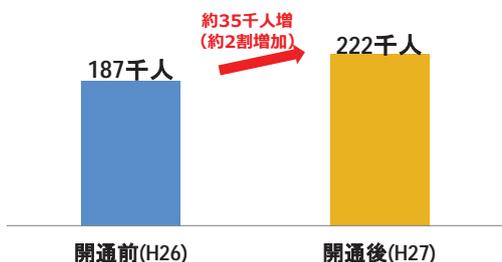


## ▲延岡市からの時間距離の変化

※所要時間は、大分市役所から佐伯IC、佐伯ICから宮崎市役所間の時間を整理  
短縮時間は未整備時(S63年当時)から開通後(H26年度末)の時間差

## 宮崎県主要観光地(11施設)の入り込み客数

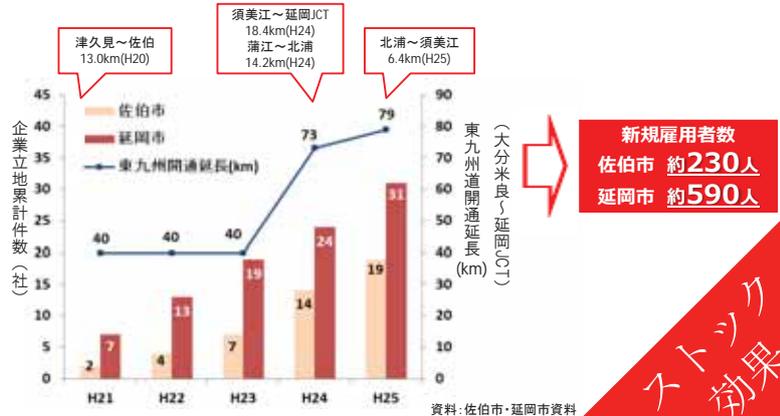
GW期間中の、観光施設等の入り込み客数が宮崎県で約2割増加



施設管理者ヒアリング調査結果  
調査日: [開通前]H26.5.3(土)～H26.5.6(火)  
[開通後]H27.5.3(日)～H27.5.6(水)

## 佐伯市・延岡市における企業立地件数

東九州道の整備を見越し、過去5年間で佐伯市では19件、延岡市では31件の企業立地



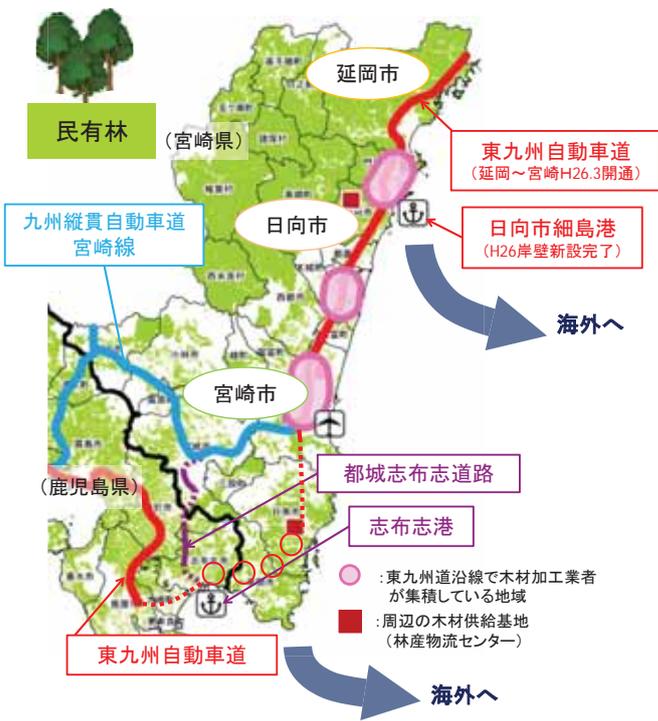
ストローク効果

# 林業再生！

## つなぐ、ひろがる、輸出商機！

細島港・東九州自動車道・志布志港・都城志布志道路(宮崎県・鹿児島県)

### Before >>> After



- 細島港や東九州自動車道整備の進展により、大手製材メーカーが進出
- 地域の木材を輸出する新規ビジネスにより国産材輸出量が急増し、林業が再生
- 経済成長の続く中国をはじめとしたアジア諸国の需要拡大を受け、木材の産地に近い南九州の主要港から輸出が急激に増加

木材を港湾から海外(中国、台湾等)に輸出！！

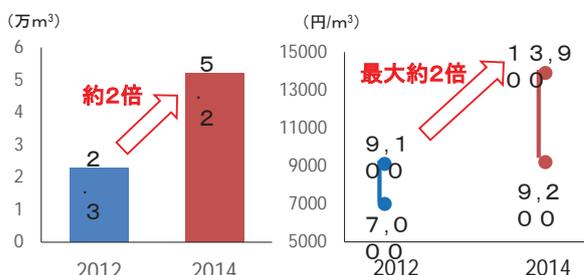


地域の木材が輸出産業化

直近10年間の細島港周辺の経済効果

企業立地	設備投資	貿易額
39件	約740億円	約2倍増

■ 木材輸出量増加 ■ 木材価格の上昇(宮崎県:スギ)



国産材輸出により林業再生、雇用増加

九州主要港の木材輸出の推移



ストローク効果

# 堤防整備と街づくりで 安全で活気あるまちへ



川内川改修事業(鹿児島県)

## before

## after



平成5年度から川内川両岸で堤防整備と区画整理事業を連携して実施し、平成20年度完成

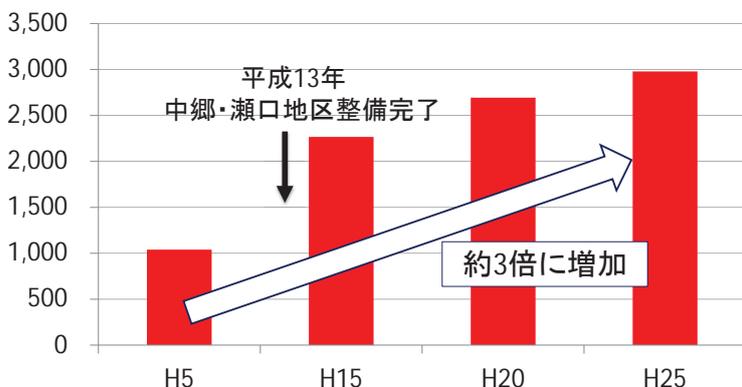
事業完了箇所では人口が増加傾向

### <住民の声>

- ・昔は内水による浸水の心配があったが、最近は心配がなくなった。
- ・新しい堤防ができ、堤防を散歩する人が多くなった。
- ・区画整理事業で新たな街なみが形成され、人口が増えていることから、地元で活気が出てきた。

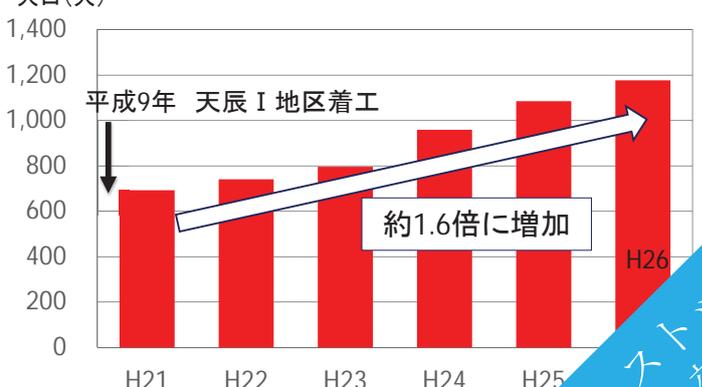
### 中郷・瀬口地区 事業完了箇所の人口動向

○中郷・瀬口地区においては年々宅地化が進み、当該地区の人口は20年前に比べて、3倍程度増加



### 天辰I地区内人口動向

○天辰I地区においては年々宅地化が進み、当該地区の人口は5年前に比べて、1.6倍程度増加



ストリック  
効果

# 新滑走路整備で より大きなジェット機、直行便就航



新石垣空港(沖縄県)

## before

旧石垣空港(滑走路1,500m)



## after

新石垣空港(滑走路2,000m)

石垣島に新空港を整備し、これまでより滑走路を延長

- ・従来の小型ジェット機から、新たに中型ジェット機の就航が可能に
- ・これまで就航できなかった石垣島から羽田空港への直行便の就航が実現



ストローク効果